

# Oh!Me

インターネットと連動した  
【滋賀生活情報紙】



## 新毎日新聞

4面に  
プレゼント情報!

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド [www.gaido.jp](http://www.gaido.jp)

vol.496・12月26日・1月2日合併号

次号は1/9に発行します  
毎週木曜発行

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927  
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部  
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

素敵な人

東日本大震災の発生から2年10カ月。本格的な復興への道のりはまだ遠い。被災地から離れた滋賀でできることは何だろうか——。彦根市在住の夏原美智子さんは自身のブログを通じて出会った仲間たちとともに、被災地への支援を続けてきた。中でも、最愛の子どもを津波で亡くしながら立ち上がった宮城県東松島市の木工作家、遠藤伸一さんとの交流は、夏原さんの活動の原動力になっている。

### 始めたてのブログから

2011年2月、夏原さんはブログを開いた。身の回りのことなどをつづっていた矢先の3月11日、東日本大震災が発生した。



遠藤さんの自宅跡に造られたコミュニティセンター「わたほい基地」で、花壇に花を植える夏原さん(2012年夏)

新聞、テレビで刻々と伝えられる被災地の様子。被害が余りにも悲惨で、何をすればいいのかわからなかった。「どんな支援が必要なのか。何を優先したらいいのか」。ブログで呼びかけ、意見を交換し合った。ほどなく、復興支援のためのTシャツを作って販売し、収益金を被災地に送ることを思いついた。「UNITE TOGETHER」。Tシャツのロゴも考えた。

### 犠牲者の夢を受け継ぐ

夏原さんを復興支援に強く突き動かしたのは、同県石巻市で津波のために亡

## 石巻・被災者との交流 寄り添う支援 大きな輪に

くなった米国人英語指導助手、テイラー・アンダーソンさん(当時24歳)を知ったことだ。テイラーさんは幼いころから日本で暮らすことを夢見て08年来日。地震発生直後、勤務先の小学校で児童を保護者に引き渡した後、津波に巻き込まれて亡くなった。テイラーさんの両親が「娘の愛した石巻の学校に本を贈りたい」と同市内の小中学校に「テイラー文庫」を

寄贈した。この文庫のための本棚を製作したのが遠藤さんだった。遠藤さんは津波で3人の子どもを亡くしている。子どもがテイラーさんに英語を習っていた縁で本棚を作ることにしたが、悲しみに暮れる中、もの作りを再開する大きな力になったという。

テレビの番組でこの話を知った夏原さんはインターネットで遠藤さんのことを調べ、その日のうちに連絡を取った。さっそく石巻に支援グッズを送る活動を始めた。

### 必要な支援とは何か

ある日、夏原さんは夫から「実際に現地に行って遠藤さんたちの状況を見に行ったらどうか? そうすればもっと内容のある支援ができ

るのでは」とアドバイスを受けた。この言葉に背中を押され、11年10月、石巻へ向かった。初めて見る被災地の光景。目の当たりにすると言葉が出なかった。覚悟はしていたが、胸が詰まって涙が止まらず、いても立ってもいられなかった。「被災者の要望に合わせた支援、被災者の心に寄り添った支援、小さくても顔の見える支援、ずっと続けられる支援——。これこそが大切なのではないか」。自分が

できるあらゆる支援をしようという心に決めた。12年12月、CD「風に乗って伝えたい」を発売した。復興をテーマに夏原さんが書いた歌詞に、歌手のSANISAIさんがメロディを付けた。歌は全国に広がり、小学校や地域のママさんコーラスなどで歌われるようになった。被災地への訪問も回を重ねている。



2139足の靴下で「UNITE TOGETHER」のモザイクアートを制作。靴下と義援金を石巻へ送った(彦根市で2012年4月)



夏原美智子さん(彦根市在住)

### 28日に慈善コンサート

今年28日には彦根市に遠藤さん夫妻を招き、「ひこね文化プラザエコーホール」で「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」を開く。「心の温まるひと時をともに過ごし、東北の人々に思いを寄せることができれば」と夏原さんはいう。京都・清水寺で発表された今年の漢字は「輪」。UNITE TOGETHERの活動がさらに大きな輪になっていくことを期待したい。(取材・越智田)

12/28

### 東日本大震災復興支援チャリティーコンサート

- 場所:ひこね文化プラザ エコーホール (彦根市野瀬町187-4)
- 時間:14:00~15:30(開場13:30)
- 料金:3,000円 ※全席自由
- 問い合わせ:UNITE TOGETHER事務所 /0749-27-4511

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。毎日新聞のご購読申し込みはフリーダイヤル **0120-468-012**

今年も楽しく一緒に...

## 三井寺 除夜の鐘

### 12月31日

鐘つきご希望の方... 当日申込み可  
 冥加料 1,000円  
 当日受付/午後10時30分から  
 三井寺観音堂に集合  
 幸運が授かる目玉餅など  
 数点授与

甘酒のふるまいがあります

仁のうゑ 仁王会 1月8日 (寒中説法) 午前10:00から 無料 芋粥接待

仁王船若経を誦読して、一年の災厄を除き福徳を招く法要

三井寺広報僧 べんべん

弁慶の引き摺り鐘で知られる  
 みいでら  
**三井寺**  
 西国第14番札所 総本山

滋賀県大津市園城寺246 TEL.077-522-2238  
<http://www.shiga-miidera.or.jp>

交通のご案内 JR琵琶湖線「大津駅」下車バス10分  
 JR湖西線「大津京駅」下車南へ徒歩(1.8km)15分  
 京阪電車石坂線「三井寺駅」下車西へ徒歩(0.7km)5分

日程は変更になる場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。お気軽にお電話でお問合せ下さい。

三井寺 検索